

広島市立安佐市民病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の間い合わせ先にお問い合わせください

研究課題名	便秘異常と色素胆汁の関連について
研究責任者 (所属科名)	永田信二 (消化器内科)
本研究の目的・意義	これまでに便秘異常 (便秘、下痢) と小腸液内の色素胆汁との関連について検討した報告はほとんどない。小腸液内の胆汁の視認性を調整する目的でカプセル内視鏡画像を分光処理し、便秘異常との関連を検討する。
調査方法・研究期間	Retrospective study データ収集期間：2015年2月～2018年5月 研究期間：2019年3月までを予定。
該当資料・データ	★対象となる患者様 2015年2月～2018年5月までに安佐市民病院消化器内科にて小腸カプセル内視鏡検査を行った患者様。 ★利用する情報 電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用します。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
共同研究機関	なし
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話：082-257-5211 担当者：青山 大輝 (副部長)
備考	